

Monthly Pick Up

白雪の精鋭たちが 白い大地で躍動が

本格的なスキーシーズンを迎え、昨年12月から全国各地で各種スキー大会が行われている。市内でも1月7日から9日までの田山クロスカントリー大会を皮切りに大会を開催。今回は、各大会で活躍を見せた市の選手を紹介する。

(各大会入賞者、敬称略) ●内の数字は順位

●ぬかびら温泉郷GS大会(昨年12月16〜18日、北海道土士幌町・ぬかびら温泉郷スキー場)

【女子】◇ジャイアントスラローム▽第2戦 ●新里尚子(東海大2年、西根中卒)

●吉田杯ジャンプ大会(昨年12月18日、北海道名寄市・名寄ピアシリヤンツエ)

【男子】●遠藤秀治(清光社スキークラブ、松尾中卒)

●ぬかびら温泉郷SL大会(昨年12月19〜21日、北海道土士幌町・ぬかびら温泉郷スキー場)

【女子】◇スラローム▽第3戦 ●新里尚子▽第4戦 ●新里尚子

●阿寒スラローム大会(昨年12月22〜24日、北海道釧路市・国設阿寒湖畔スキー場)

【女子】▽スラローム▽第1戦 ●新里尚子

●全日本コンバインド大会(昨年12月25日、北海道名寄市・名寄ピアシリヤンツエほか)

●永井秀昭(岐阜日野自動車、田山中卒) ●永井健弘(天山西山リゾートスキークラブ、田山中卒)

●全日本クロスカントリー音威子府大会(昨年12月25〜27日、北海道音威子府村・音威子府クロスカントリーコース)

【女子】▽高校5 ●クラシカル ●八幡

県スキー選手権大会

■アルペン(1月11〜13日、八幡平リゾート下倉スキー場)

【男子】◇ジャイアントスラローム▽B級公認 ●小船勝巳 ●齊藤優(盛岡中央高2年、松尾中卒) ●高橋翔大(法政大3年、松尾中卒) ●津島佐成斗(日本体育大2年、田山中卒)▽K2(平成9・10年生まれ) ●高橋雅人(西根中2年) ●島山圭太(安代中2年)◇スラローム▽B級公認 ●高橋翔大▽K2 ●高橋雅人

【女子】◇ジャイアントスラローム▽B級 ●浅水洗佳(平館高1年) ●山崎野乃花(盛岡南高3年、松尾中卒)▽K2 ●島山睦美(西根中3年) ●中村

綺莉子(西根中3年)◇スラローム▽B級 ●山崎野乃花 ●浅水洗佳▽K2 ●ノルディック(1月13〜16日、田山クロスカントリーコースほか)

◆クロスカントリー

【男子】▽10 ●クラシカル ●川野創平(盛岡南高2年、安代中卒)▽15 ●フリー ●川野創平 ●種市雄介(盛岡農業高2年、安代中卒)▽リレー(4×10 ●盛岡南高(川野創平ほか) ●盛岡農業高(安保毅)2年、田山中卒) ●種市雄介、三上慧悟(2年、松尾中卒)ほか)

【女子】▽5 ●クラシカル ●畑智佳(盛岡南高2年、松尾中卒)▽10 ●フリー ●畑智佳

◆スペシャルジャンプ

【男子】●伊藤翔平(日本大4年、松尾中卒) ●畑中優祐(東海大3年、

優花(秋田・花輪3年、田山中卒)▽同10 ●フリー ●八幡優花

●全日本学生アルペンチャンピオンスキー大会(1月3〜9日、長野県山ノ内町・志賀高原西館山FIS公認コースほか)

【男子】▽ジャイアントスラローム ●小船勝巳(東海大4年、安代中卒)

【女子】▽スノーパーコンバインド ●新里尚子

●雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会(1月7日、北海道札幌市・宮の森ジャンプ場)

【成年】●遠藤秀治

田山クロスカントリー大会

(1月7〜9日、田山クロスカントリーコース) ※3位までの入賞者

【男子】◇クラシカル▽一般10 ●高橋涼(東京農業大2年、松尾中卒)◇フリー▽一般15 ●高橋涼◇総合 ●高橋涼

【女子】◇クラシカル▽小学校3 ●滝沢日菜(安代5年)▽中学校3 ●

松尾中卒) ●永井陽一(市スキー連盟、田山中卒)

【女子】●小林諭果(盛岡中央2年、松尾中卒)

◆コンバインド

●永井陽一 ●畑中優祐

【男子】▽ジャイアントスラローム ●高橋雅人▽スラローム ●小野寺謙信(松尾3年)

【女子】▽ジャイアントスラローム ●島山睦美 ●中村綺莉子▽スラローム ●島山睦美 ●中村綺莉子

◆クロスカントリー

【男子】▽5 ●クラシカル ●佐々木利幸(松尾3年)▽5 ●フリー ●佐々木

県選手権・スペシャルジャンプ女子優勝の小林諭果選手。今シーズンはインターハイで女子のジャンプが公開競技で実施されることもあり「優勝して、世界の舞台に立てる選手になりたい」と語った



県中スキー・女子ジャイアントスラローム、スラロームの2冠に輝いた島山睦美選手。県選手権・K2の部でも同種目を制した



田山クロカン・6年ぶりの田山のコースで、一般男子総合2位に入った高橋涼選手。秋田県民体育大会ではクラシカル・フリーの2冠に輝いた

土屋正恵(安代3年)◇フリー▽中学校3 ●土屋正恵 ●山本希歩(安代2年)◇総合 ●土屋正恵 ●山本希歩

●HBCカップジャンプ競技会(1月9日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場)

【男子】●小林潤志郎(東海大2年、松尾中卒)

県中学校スキー大会

(1月13〜16日、安比高原スキー場ほか)

【男子】▽ジャイアントスラローム ●高橋雅人▽スラローム ●小野寺謙信(松尾3年)

【女子】▽ジャイアントスラローム ●島山睦美 ●中村綺莉子▽スラローム ●島山睦美 ●中村綺莉子

◆クロスカントリー

【男子】▽5 ●クラシカル ●佐々木利幸(松尾3年)▽5 ●フリー ●佐々木

利幸▽リレー(4×5 ●松尾(中軽米泰地)3年、三上寛斗)3年、高橋啓)3年、佐々木利幸) ●安代(小山田航)2年、伊藤永大)3年、石田航大)2年、島山裕哉)2年)

【女子】▽3 ●クラシカル ●土屋正恵 ●山本希歩 ●小原菜奈未(安代2年) ●川野八千代(安代3年) ●佐藤朱莉(田山2年)▽3 ●フリー ●土屋正恵 ●小原菜奈未 ●佐藤朱莉▽リレー(3×3 ●安代(山本希歩、小原菜奈未、土屋正恵) ●スペシャルジャンプ

●工藤颯悠(安代1年) ●齊藤豊(田山1年) ●コンバインド ●工藤颯悠 ●齊藤豊

【男子】●松尾 ●安代 【女子】●安代 ●西根

←次のページにも続きます

県高等学校スキー大会

(1月13〜17日、安比高原スキー場ほか)

- アルペン
 - 【男子】▽ジャイアントスラローム①木村陽(盛岡第三一年、松尾中卒)▽スラローム①齊藤優③木村陽
 - 【女子】▽ジャイアントスラローム②山崎野乃花▽スラローム①山崎野乃花③浅水洗佳



県高校スキー・女子ジャイアントスラローム、念願の初優勝を果たした山崎野乃花選手。続く国体少年選手選考会でも優勝した

■種目別対抗

【男子】◇アルペン②平館

- 秋田県高等学校総合体育大会スキー競技会(1月13〜17日、秋田県仙北市・たざわ湖スキー場ほか)
 - クロスカントリ―
 - 【女子】▽5キクラシカル①八幡優花▽リレー(3×5キ)①花輪(八幡優花ほか)
 - UHB杯ジャンプ大会(1月14日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場)
 - 【男子】①小林潤志郎④遠藤秀治
 - TVh杯ジャンプ大会(1月15日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場)
 - 【男子】③小林潤志郎④遠藤秀治
 - 北海道スキー選手権大会(1月17〜19日、名寄市・名寄ピアシリヤンツエほか)
 - スペシャルジャンプ
 - 【男子】②遠藤秀治
 - コンバインド
 - ③米田啓拳(下川商業高1年、松尾中卒)

- 秋田県民体育大会(1月19〜22日、鹿角市・花輪スキー場ほか)
 - クロスカントリ―
 - 【男子】◇成年A▽10キクラシカル①高橋涼▽15キフリー①高橋涼
 - 【女子】◇少年▽5キクラシカル①八幡優花

県民体育大会(スキー)

- (1月20〜22日、安比高原スキー場ほか)
 - アルペン(ジャイアントスラローム)

【男子】▽成年A②小船勝巳▽同B②小田島敦(八幡平市役所)▽同C①竹鼻建(安比高原S.C)▽同E③伊藤浩(安代スキー協会)▽同F③国体少年選手選考会①佐々木佑磨(平館3年)②山本拓実(平館1年、西根中卒)

- 【女子】▽成年A①新里尚子▽同B③敦賀夕映子▽国体少年選手選考会①山崎野乃花③浅水洗佳
- クロスカントリ―(クラシカル)
 - 【男子】▽成年A10キ②落安陵(東海大3年、松尾中卒)▽同B10キ③川又講平(岩手銀行)▽同D5キ①岩淵貴光(Life)▽同G5キ②島山庄五郎(八幡平リゾート)▽同H5キ②工藤和吉(安代スキー協会)▽同J3キ②八幡兼矢(安代スキー協会)▽同リレー(4×5キ)②八幡平市A(畑中優祐、落安陵、高橋伸也)〔松尾スキー協会〕、岩淵貴光

【女子】▽国体少年選手選考会①土屋正恵

- スペシャルジャンプ
 - ▽成年A①伊藤翔平②畑中優祐③島山長太(市産業振興株)▽同B①関崇将(安代土地改良区)②永井陽一▽国体少年選手選考会①小林陵侖(松尾中3年)
 - コンバインド
 - ▽成年A①島山長太②畑中優祐▽同B①永井陽一▽国体少年選手選考会①小林陵侖
 - 市町村対抗(市の部)
 - ▽男女総合②八幡平市▽男子②八幡平市▽女子③八幡平市
- STVカップ国際スキージャンプ競技大会(1月22日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場)
 - ③小林潤志郎



県民スキー・コンバインド成年男子Aで3連覇した島山長太選手

小林潤志郎選手 活躍続ける

■クロスカントリ―

- 【男子】▽リレー(4×10キ)②盛岡南(川野創平ほか)③盛岡農業(安保毅、種市雄介、三上慧悟ほか)

●第3ピリオド(昨年12月30日〜1月6日、ドイツ・オーストリア)

W杯自己最高の16位に入る

年末年始にドイツとオーストリアで行われた第3ピリオド・第10〜13戦(個人第8〜11戦)は、「ジャンプ週間」と呼ばれ、ことしで60回目の伝統的な大会。この権威ある大会に

小林潤志郎選手(東海大2年、松尾中↓盛岡中央高卒)が出場した。初めてのジャンプ台に苦戦し、初戦から3戦連続で2回目進出を逃したが、最終戦(HS1140メートル、K点125メートル)では127メートルを飛び、自己最高となる16位に入った(競技は悪天候のため1回のみ)。

国内主要ジャンプ大会

成長の証し見せ国内2連勝

ジャンプ週間を終え、帰国後すぐに国内の大会に出場した小林選手。1月9日に札幌市大倉山ジャンプ競技場(HS1134メートル、K点120メートル)で行われた勝ち抜き方式のHBCカップを制すると、続く14日のUHB杯も1回目132・5メートルの3位から、2回目133メートルを飛んで逆転優勝。国内2連勝で、海外を経験し成長した姿を見せた。その後も、1月15日のTVh杯、1月22日のSTVカップで3位に入るなど、常に大会では上位に入る活躍を見せている。

永井秀昭選手 W杯出場つかむ



八幡平市出身の永井秀昭選手(岐阜日野自動車、田山中↓盛岡南高↓早稲田大卒)がFISワールドカップ(W杯)のコンバインド日本代表に選出された。永井選手は今シーズン、全日本スキー連盟の強化指定を受けていないものの、W杯転戦組も出場した昨年12月の全日本コンバインド大会で4位に入賞。W杯の下に位置するコンチネンタルカップ参戦をつかんだ。

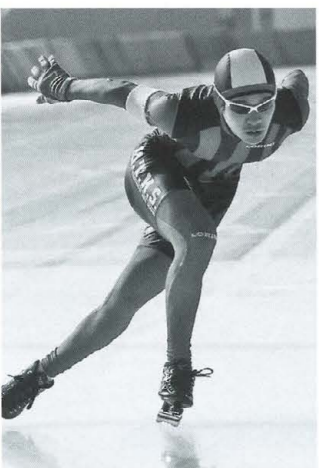
1月20日から22日までノルウェーのベイダルスモで行われた大会では、第1戦15位、第2戦24位、第3戦17位と健闘を見せ、出場した全ての試合で30位以内に与えられるポイントを獲得。結果を出した永井選手は、3月13日までのW杯遠征メンバーに選ばれた。

Sports

各種大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

- 全日本レスリング選手権大会(昨年12月21〜23日、東京都・代々木競技場第2体育館)
 - 【男子】◇グレコローマンスタイル▽74キ級③田村和男(ワセダクラブ、松尾中卒)
- 東北高等学校スケート競技(スピードスケート)選手権大会(昨年12月23〜25日、山形県山形市・総合スポーツセンタースケート場)
 - 【男子】▽1500メートル⑤泉山雄一(盛岡工業3年、田山中卒)
- 県選抜スピードスケート競技会(1月8・9日、盛岡市・県営スケート場)
 - 【男子】▽500メートル③泉山雄一▽3000メートル③泉山雄一



東北高校スケート・男子1500メートルで5位入賞の泉山雄一選手。1月21日から24日まで群馬県で開かれたスケートインターハイでは、昨年より順位を上げ、1000メートル48位、1500メートル30位でした



国内唯一のノックアウト方式大会・HBCカップジャンプ競技会を制した小林潤志郎選手【写真提供=東海大学】